

13羽のヒナを連れ  
会。平和そのもの

(放送大学神奈川学習センター  
所長・渡辺 慎介)

# な行進の先に カルガモのヒナ



2010年7月6日 神奈川新聞



料理研究家の会、見く美  
の指導のもと、巻きず  
りに挑戦。子どもたち  
れない手つきで思い思  
材材をのせて、巻きず  
しをたつた。夏野菜  
同市港北区の竹井美生さ  
ん(7)は、「楽しかった  
ので、今度は家でパパと一  
緒に作りたい」と話した。

## の街 買い物客に安心を 中商 全店で救急キット常備

横浜市中区の商店街一麦田町発展会」で、応急処置用の救急キットを店に常備する動きが広まっている。買い物客らの「もしも」に備えようと、1年前から一部の店が取り組み始め、今では全店が参加している。大谷穂会長(67)は「買い物客らに安心を提供したい」としている。

### 全投票所に車いす 戸塚区

横浜市戸塚区選挙管理委員会は11日投票開票の参院選から、全投票所42カ所に車いすを設置する。お年寄り

票箱への投票まで一連の手続きを車いすで移動しながらできるようにする。

戸塚区の有権者は約22万



救急キットを持ち寄る発展会メンバー  
＝中区の麦田町発展会

JR根岸線山手駅に近く、飲食店や家電販売店、クリーニング店など計42店舗は、第3管区海上保安本部

### 投票所変更通知 30世帯に誤配布

横浜市戸塚区選挙管理委員

が連なる同商店街は、交通量の多い幹線道路に面しているため、店主が事故を目撃することが少なくない。買い物客に高齢者が多いことも考慮し、新たな地域貢献策として、救急キットを広めることにしたという。キットには、消毒液やガーゼ、包帯、人工呼吸の際に口が直接付かないようにするシートなどが入っており、中身を取り出すと箱が添え木になるタイプのものもある。

これまでに、バス停で倒れた高齢女性やバイクで転倒した20代男性の止血などにキットを活用した。営業車などにも備えるようにした店もあり、大谷会長は「今後は心肺蘇生法なども学んでいきたい」と話している。

(武田 具裕)

の手に乗せられることも、興奮や横浜市消防局が容疑者確保や負傷者の救助などに当たった。

(武田 具裕)

同選挙によると、委託の担当者へ渡した配布担当地図とチラシの組み合わせに誤りがあり、同日午前別の変更場所が記載されたチラシを同区下野谷町4丁目の一部地域で配布して、まったという。区民から

●中学生にみたらな行為疑いで会社員の男を逮捕  
署は5日、県青少年保護育成条例違反の疑いで、海老名市今泉6丁目、会社員肥山也容疑者(24)を逮捕した。逮捕容疑は、1月3日、自宅、横浜市都筑区在住市立中学3年の女子生徒(15)にみたらな行為をした、とされている。

同居によると、同容疑者登録制コミュニティサイ「ミクシィ」で生徒の友人知り合ったという。

### 事件簿

同日午前、現場は側1車線の直線で、歩道車道より約20センチ高くなっていた。歩道を走行していた鎌田さんの自転車が何らの理由で車道に飛び出した対向して走ってきたトラックにはねられたとみられるという。

同署によると、現場は側1車線の直線で、歩道車道より約20センチ高くなっていた。歩道を走行していた鎌田さんの自転車